**題目**

**『ICT利用による教育改善研究発表会論文』の見本**

研究発表者名・所属

共同研究者名・所属

連絡先（住所・TEL・E-mail）

|  |
| --- |
| **【概要】**日本語（200～250字）で記述下さい**キーワード：**（５つ以内） |

**１．教育改善の目的・目標**

教育上の問題点を具体的に明らかにし、アクティブ・ラーニングによる教育方法の改善、学修成果の測定と可視化など、教育の質的転換に向けた、ICT利用による教育改善の具体的な目的・目標・解決策等を明瞭に示して下さい。

教育上の問題点（例）：基礎学力の低下、主体性・学修意欲の低下、出席率の低下　など

**２．授業概要と教育改善の内容**

教育改善の目的・目標を達成する際の問題を、ICTを利用して、どのように改善しょうとしたのかを記述して下さい。

（１）授業概要

配当年次、単位数、クラス数、履修者概数、位置付け、学修到達目標

（２）改善内容

改善の経緯とその内容

**３．教育実践による教育効果とその確認**

学びが向上した等の教育改善の効果を、データなどに基づいて客観的に示して下さい。（できるだけ**統計的検定結果を含めて**下さい。）

**（客観的に改善効果を示すための参考例 ）**

**＜質的分析の検定結果等から＞**

（例１）受講生のアンケート集計で、明らかな教育効果向上の知見が得られた。

（例２）各大学の公式授業アンケートの自由記述の集計結果から、明らかな教育効果向上の知見が認められた。

（例３）独自のアンケートの自由記述中に、明らかな教育効果向上の知見が認められた。

**＜量的分析の検定結果等から＞**

（例１）国家試験等の合格者数の明らかな伸びが認められた。

（例２）期末テスト等の経年比較において、明らかな教育効果の向上（成績改善）が認められた。

（例３）プリ・ポストテストの結果、明らかな教育効果の向上が認められた。

（例４）各大学のe-LearningシステムのLMSデータ等の分析で、明らかな教育効果の向上が認められた。

（例５）各大学での公式授業アンケート結果で、明らかな教育効果の向上が認められた。

**４．結果と考察**

○　結果を分析し、明らかになったことから、ICTの利活用によって教育改善に、貢献した要因、貢献した程度、ICTの利活用の注意点、さらには、今後の発展性等についても、明確に述べて下さい。

○　また、残された課題や問題点等も、明記して下さい。

**５．謝辞**

研究協力者名（企業、学生など研究に協力した人）は、ここに含めて下さい。

**６．参考文献および関連URL**

　以下のように表記下さい。

[1]著者：タイトル、論文誌名、**巻番号（ゴシック体）**、ぺ―ジ番号、年（西暦）

[2]著者：タイトル、出版社名、年（西暦）

[3]ホームページ名あるいは機関名　URL （[西暦]年○月○日参照）

**◎『発表会論文』は４ページです。**

**◎　提出は、WordファイルとPDFファイルの2ファイル共に**

**提出してください。**